

X
EX ECUTE
EX PLORE
E FECT
EX CELLENT
EX PERT

2016 - SEPTEMBER -

9 月号

EXE TIMES

感動は
五輪だけじゃない。

EXE のホームページアドレス

<http://www.exe-ac.jp>

検 索

何をヤルかではなく、どうヤルか。

17日間にわたるリオデジャネイロ・オリンピックが幕を閉じたが、過去最高のメダル獲得という足跡を残した日本人選手団の奮闘もさることながら、世界のトップアスリート達の厳しい凌ぎ合いを改めて見せつけられた気がする。金メダル獲得の中でも土壇場の逆転勝ちが多く、「精神力で勝った」とひとえに言うが、単に精神力だけで勝てるはずもなく、当然のことながら「技術力」でも勝っていたのだと思う。その技術力を支えたのは言うまでもなく人並み外れた「練習」の成果ではなかったろうか。

勉強に置き換えてみると、学力が身について成績が上がる生徒にも同じことが言える。大方の生徒さんは、問題を解いてさえいれば「勉強した」という勘違いをしている。確かに問題を解くことは勉強の一部ではあるが、それが全てではないはず。例えば、ミニテストを実施しても取りあえずテストを受けるのだが、そのための準備は実にいい加減なのである。社会や理科などの知識科目では、基本的なことを覚えていなくてもミニテストをやりさえすれば勉強していると思い込んでいて、下手をすると「ヤル気」で乗り切れると勘違いしている場合もある。当然、覚えていないので結果も惨憺たるものである。それでも、また同じことを繰り返す。しかし、これを繰り返しても学力はつかないのである。

学習の基本は、「理解と知識の習得」である。習得すべき内容を理解し、そして必要な知識を身につける。こうした基本があってやっと問題を解決できるはずである。正しい理解の上に必要な基礎知識が備わっていれば、判断材料も豊富で、より正解に近づけることができる。何となく問題を解いて当ればラッキー、ではないのである。勉強に必要なのは確率ではない。だからこそ、もう一步踏み込んで「分かったつもり、デキたつもり」のところを何度もやり直す。もう一度、理解できていないところはないのか、覚え忘れはないのか、確認する。それが学習における「技術」の習得になる。

ワークをやるとか宿題をやるといった「何をヤルか」の方ばかりに気を取られている場合、「やった、やっていない」にばかり意識は向かう。どの生徒さんも勉強をしていないわけではないが、学力・成績に差が出てきてしまうのは、勉強を「どうヤルか」にあると言っていい。

茨城県進学フェア 2016 のお知らせ

小6生 / 中2・3生

水戸会場：水戸三の丸ホテル
10月16日(日) 11:00 ~ 16:00 (入場無料・入退場自由)

本年度も「茨城県進学フェア 2016」が開かれます。この進学フェアでは進学を希望する学校の先生方と直接、個別で進学相談ができます。毎年 **EXE** では受験生である中3生を中心に原則参加でお願いしております。

実際に進学を希望する学校の先生方と話をすると、人ごとのように考えていた受験を現実のことと受け止め、受験生としての自覚が芽生える生徒さんが毎年多く見受けられます。また、11月には各中学校で私立の受験校が決定される三者面談が控えておりますので、受験校決定の参考にさせていただけると思います。

近年では、生徒さんとは別行動で保護者様だけで進学相談なさるケースや、早くから進路決定の情報を求めた中2生の参加など、年々増加しつつある状況です。

ー内容ー

- 学校案内配布 ●各校担当者による面談進学相談会
 - 入試関係資料配布 ●総合進学相談（茨城統一テスト協議会）
 - 進学フェア特別セミナー「28年度入試はこうなる」（NPO 法人茨統教育研究会 理事長 高杉俊介）
- ※「28年度入試はこうなる」につきましては、当 **EXE** の保護者会にご参加いただいている場合、内容が重複します。

※詳しい案内を別途配布しております。当日は **EXE** 講師陣が会場を案内しますので、おおよその来訪時刻を確認させていただいております。

主催／NPO 法人親子進路応援センター
共催／NPO 法人茨統教育研究会
後援／茨城県・茨城県教育委員会・茨城県私学協会
協賛／金原・NPO 法人フレンズインターナショナル
運営協力／総進図書
協力／茨城統一テスト協議会・声の教育社・大学通信・日本私学通信社

入試の得点分布から探る！

中1・2生の保護者様にも読んでほしい入試の話

7月の保護者会で参加いただいた中3生の保護者様にはお伝えしたのですが、入試の教科毎の得点分布を探っていくと、入試でいかに得点を伸ばすかの力が見えてきます。平均値の統計には、大抵平均点を頂点として左右対称に分布を形成する'正規分布'の様相を呈しますが、入試の得点分布を見るとそうならない教科がいくつかあります。

右の得点分布表をご覧くださいと分かる通り、H28年度の入試は全体で平均点も約10点下がり、各教科も様相もそれぞれです。

英語はここ数年、得点できる層・できない層とで二極分解していることが分かります。この学力差は中1・2生の段階で既にできたものと考えられます。難易度も例年通りでしたが、リスニングに15～20分程度時間が割かれますので、残りの30～35分で長文問題・英作文を正確に早く解き進めていくことは時間的に難しかったようです。平均点は変わっていませんので、来年もこの傾向は続くと思われま

す。数学はH27年度が易しかったため、極端に難しくなったように見えますが、出題形式が少し変わり受験生は戸惑ってしまったのが原因ようです。しかし、ちょっと難しくなっただけで平均点が5点以上も下がってしまうのは、普段の学習の深さの問題だとも言えます。

社会は、概ね基本的な知識の確認が多く、引っかかるところのない平易な問題であつたため生徒さんには易しかったようです。

理科は、全体的にバランスよく出題されており目立った難問もなかったのですが、小問数や問題の文章量が少し増えただけで、得点できない生徒さんが増えていることが分かります。

国語はH27年度が易しすぎましたが、引き続きH28年度も易しく、例年通りとなりました。

- ここから入試でどう得点を伸ばしていくかを考えると、
- 早い段階から英語・理科・社会の知識を拡充しておく

知識科目は先延ばししない。できれば1・2年生の段階で未習得の内容を増やさないこと。未習得の内容が増えれば増えるほど、後になって辛くなるためやらない。デキないのは能力がないからではなく、努力しないから。「放置」は最悪の選択！

- まずは基本的な理解と知識の習得を！

学校のワークの宿題のように、問題を解きまくることが勉強だと勘違いしている人がいます。基本的な知識を習得しないまま問題を解きまくっても、理解も知識もないわけですから、デキるようになるわけがありません。時間内に正確に解き進めていくためのベースとなるのは正確な理解と知識に他なりません。

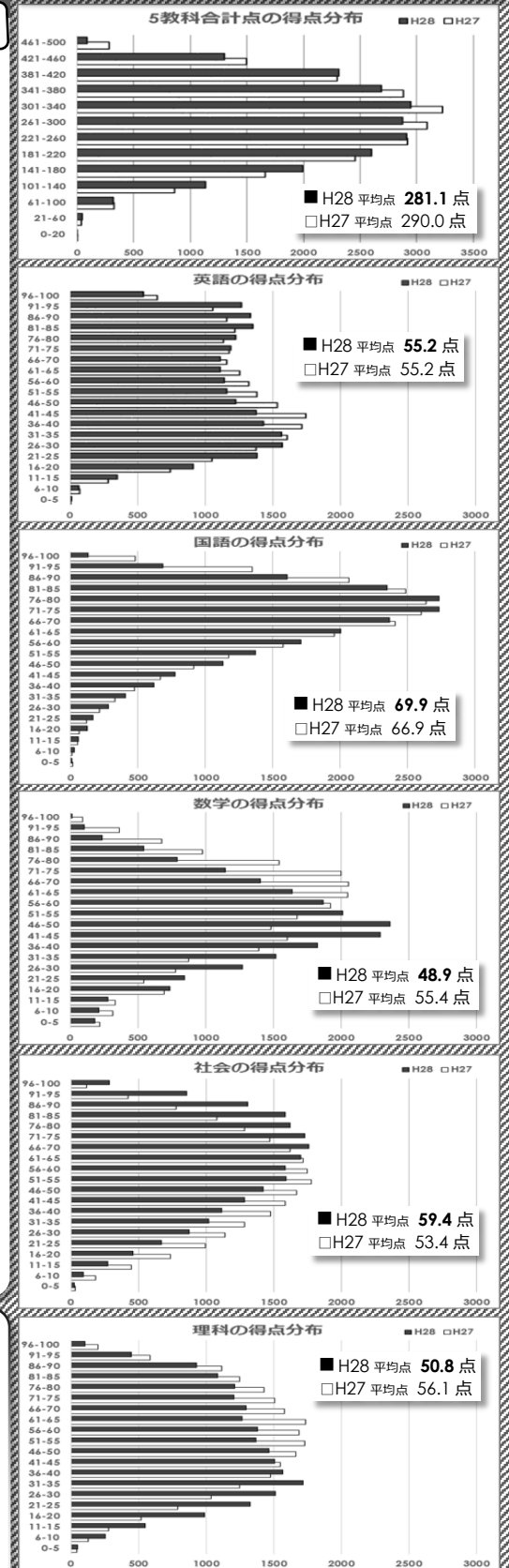
小学生／中1・2生 保護者面談のお知らせ

9月後半より、小学生／中学1・2年生の保護者面談を実施いたします。夏期講習でのお子さんの様子や夏期確認テストの結果、及び、これからの学習の仕方等についてお話ししたいと思います。出来る限り全員とご面談したいと考えておりますので、是非お申し込みのほど、宜しくお願いします。

詳しい日程等は、後日各校舎から申込み用紙を配布します。

※ 中3生の保護者面談に関しては、各中学校の三者面談に合わせて10月後半からを予定しております。期日が迫りましたら、再度ご案内いたします。

H28年度 茨城県立高校入試 結果



中3 土曜特別講座 県立・私立入試対策講座

中3生はいよいよ本格的受験シーズンである2学期を迎え、余すところ県立高校受験まで6ヶ月・私立高校入試までは4ヶ月と少しとなりました。

夏までは基本・基礎を中心に知識の整理・補填を行ってきましたが、2学期は実際の入試問題を使い、今まで得た知識をどのように活用していくのかに努めなければなりません。しかし、まだ中3生は2学期の学習内容が残っており、特に英語・数学では中学で習う内容の中では一番難しいとされる「関係代名詞」や「関数・図形」という単元が2学期に当てられ、すぐに通常授業で入試対策とはいきません。

そこで、この講座では英・数・国の主要三科に絞り、実際の入試問題を出題形式別にあたっていき、知識を整理・補填し解法を身につけていきます。学校のワークでは計り知れない入試の正体を知り、現在の学習を入試に対応できるレベルへと高めていきます。

詳しくは、各校舎より申込用紙を配布いたします。日程等をご確認の上、お早めにお申し込みください。
(※定員になり次第、締め切らせていただきます)

◎受講期間 9月17日(土)～12月10日(土)【左記期間内全10回】

※学校行事等で、予定が変更となる場合があります。

◎時間 12:30～15:30 (90分、2コマ)

◎教科 英語・数学・国語 (入試出題形式別演習)

◎受講料 21,600円 ※教材費・消費税込 (塾外生の方は、32,400円です。)

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

<2学期開講日のお知らせ>

9月2日(水)より、2学期の授業を開講します。

夏期講習の最終日実施の確認テストの結果に基づいて、クラス分けを行ないます。

学年(教科)	2学期開講日	授業時間
小5・6	9/2(金) or 9/5(月)	17:00～18:50
中1(国数英)	9/6(火)	19:30～21:30
中2(国数英)	9/6(火)	20:00～22:00
中1・2(社理)	9/3(土)	19:00～21:45
中3	9/2(金)	19:00～22:00

中3生は9月よりウィンタータイムで授業を

実施いたします。授業開始時間は、

【19:00～22:00】

に変更となり、1コマあたりの授業時間は90分となり、入試に向けて臨戦態勢となります。特に数学は週3時間となり演習時間を含め十分な時間を確保しています。

(※ 授業時間は長くなりますが、授業料はそのままです)

※ 一部、校舎・学年によって授業開始日が異なる場合があります。ご注意ください。

「キッズくらぶ」は各校舎にお問い合わせください。

September 9月以降 予定&休講日

9/2日(金) 2学期通常授業 start!
4日(日) 休講日
11日(日) 休講日
18日(日) 休講日
19日(月) 休講日/敬老の日
22日(木) 休講日/春分の日
25日(日) 休講日
10/2日(日) 休講日
9日(日) 月例テスト

編集後記

オリンピックに出てくるトップアスリート達は、メダルはおろか入賞さえしない選手までもがその位置に登りつめるまでに、そこまでの人生のすべてを代償にしている。才能とかヤル気とかそんな生易しい言葉では決して表現できない。むしろそんな言葉は彼らに対して失礼であるとさえ感じさせる。それに比べれば、勉強なんぞ、ちゃんとやりさえすればちゃんと結果がついてくる。

なんと生易しいことか…

編集 臥居猫